

EMX-1000N, MX2-1000N

縦型電動計測スタンド



ハイグレード型：EMX-1000N

標準型：MX2-1000N

*写真はイメージです。フォースゲージは別売りです。

【用途例】

- 測定速度、変位量を設定したゼリーの強度試験[JIS K 6503 2001]など、食品の硬さ試験に
(変位量設定はEMXのみ可能)
- 2段階の測定速度、荷重保持時間を設定した溶ダペーストの粘着性試験[JIS Z 3284 1994]
など、電気・電子・半導体部品の各種試験に
- その他様々な圧縮・引張試験に

【特徴】(対応機種は仕様をご覧ください。)

- 試験速度はデジタル設定のため、より正確で安定した計測が可能です。
- 往復回数、荷重を保持する時間を設定することで、耐久試験が可能です。
耐久試験時の圧縮・引張速度は、それぞれ別々に速度設定が可能です。
- 測定時における試験機のたわみ剛性は、従来製品よりも優れており正確な測定をサポートします。
- オーバー荷重防止機能や荷重による制御を行うことができます。
(使用フォースゲージ等に条件があります)
- 速度・往復回数などの設定を5パターンまで記憶、呼び出しが容易に行えます。

【仕様】

型式			MX2-1000N	EMX-1000N
機構	最大定格	推力・機械的強度	1000N	
	ストローク	ヘッド可動範囲	295mm	280mm
	ゲージ取付時 ストローク	ヘッド最大上昇時のテーブルからフォースゲージ ZP/Z2 シリーズの 計測軸までの距離	310mm	315mm
	たわみ剛性	最大荷重負荷時と無負荷時のゲージ先端とテーブル間距離の最 大差	0.5mm 以下 1.0mm 以下 (ロング仕様)	0.25mm 以下 0.6mm 以下 (ロング仕様)
	テーブル	テーブルサイズ	幅 200 × 奥行き 100mm	
	対応荷重計	デジタルフォースゲージ (DPS/DS2/DPX/DPZ/Z2/ZP)	○	
		高荷重型フォースゲージ (PSH/DPSH/DPXH/DPZH/Z2H/ZPH)	○	
メカニカルフォースゲージ (FB/PS/PSM)		○		
ロードセル (2N~500N)		○		
ロードセル (1000N)		○		
装備	速度	速度範囲	10~300mm/min	0.5~600mm/min
機能	ストロークリミット	上下ストロークリミットセンサーで動作制御	○	
	速度切替	上昇時下降時のスピードをそれぞれ設定可能	○	
	変速点	任意の位置に設定可能な変速点で速度切り替えが可能	-	○
	荷重制御	設定荷重値での動作制御	○*1	
	オーバーロード 停止	ゲージ/ロードセルに許容値以上が負荷された場合強制停止	○*1*2	
	変位制御	設定変位量での動作制御(変位量表示・出力は F-S Master 仕様にて可)	-	○
	モード	マニュアル/JOG(微笑送り)/サイクル(タイマー・カウンター付)	○	
メモリー	速度や荷重保持時間などの設定を5パターンまで記憶	-	○	
オプション	ロングストローク	△		
	測長機器(ミツトヨ社製)	△	-	
	速度範囲変更	△*3	-	
	FA-PLUS 仕様(「-FA」:変位測定用リニアスケール内蔵型)	△		
本体	使用温度範囲	0~+40℃		
	使用湿度範囲	35~70%、結露しないこと		
	外形寸法	W280*D421*H660	W280*D421*H643	
	重量	19kg	23.5kg	
	電源電圧	AC100~240V 50/60Hz (100,120,230V から指定してください。 付属品が異なります。)		
	消費電力	50W	100W	

「○」= 標準搭載、「△」=メーカーオプション、「-」=設定なし

*1: ZP/Z2 シリーズ、FA-PLUS をオプションケーブルにて接続した場合のみ有効です。

*2: 完全防止を保証するものではありません。

*3: MX2-1000N-V75(許容荷重: 1000N): 2~75mm/min

MX2-1000N-V600(許容荷重: 500N): 20~600mm/min

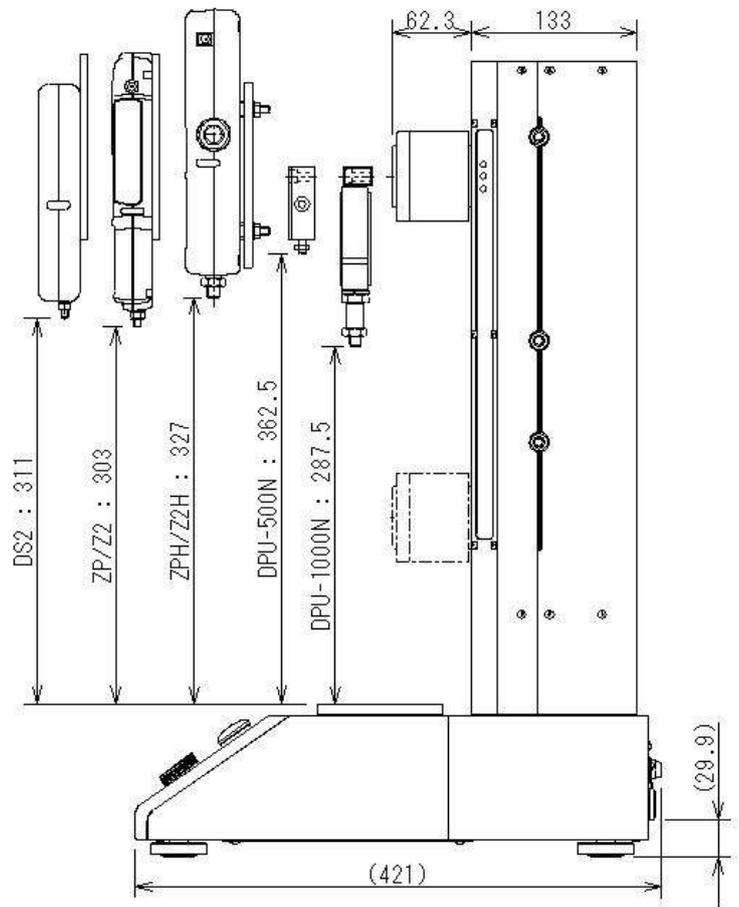
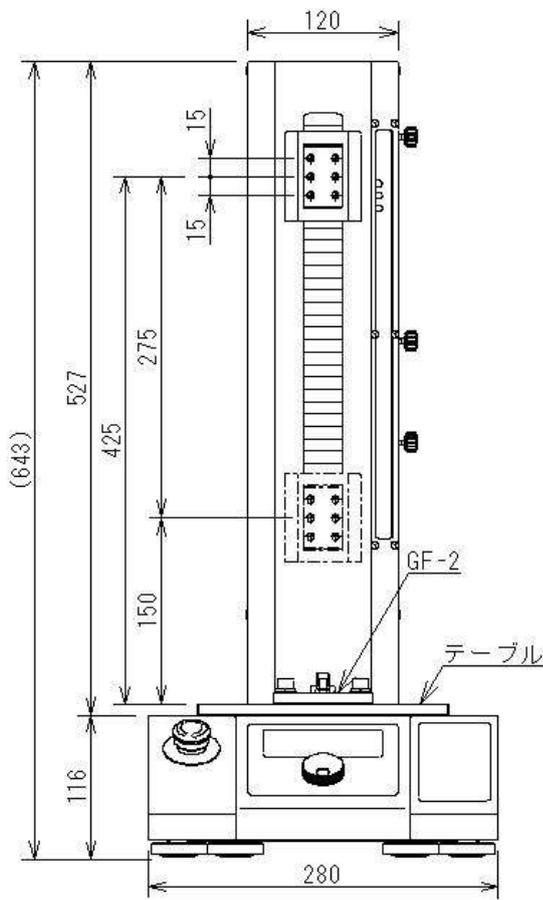
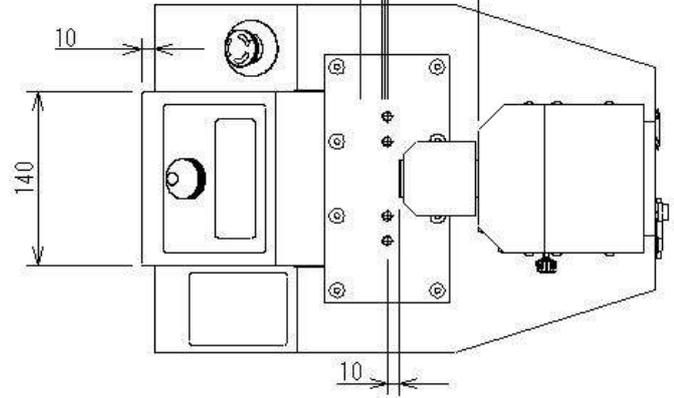
(上記以外の速度範囲変更についてはお問い合わせください)

【外観寸法図】

EMX-1000N

各ゲージの計測軸中心点
から支柱までの奥行

- ZPH/Z2H : 93.3
- DPU-1000N : 76.3
- ZP/Z2/DS2 : 74.3
- DPU-500N : 72.3



EMX-1000N, MX2-1000N 共通

